

「全国国立大学附属学校 P T A 連合会創立 70 周年記念式典」秋篠宮皇嗣殿下お言葉

2022 年 9 月 30 日

本日、一般社団法人全国国立大学附属学校 P T A 連合会の創立 70 周年記念式典が開催され、全国から参加された皆様と共にお祝いできますことを、誠に喜ばしく思います。

現在、全国に 253 設置されている国立大学附属学校は、日本の公教育の根幹を支え、教育水準の向上を目指す役割を担っております。国の拠点校として、また各地域のモデル校として、実験的そして先導的な学校教育への取り組みや教育実習の実施、国立大学や学部における教育に関する研究への協力などをはじめ、これまで公教育を牽引し、我が国の教育の発展に大きく貢献をしてきました。

全国国立大学附属学校 P T A 連合会は、1952 年に国立大学附属学校ならびに附属学校単位に構成された単位 P T A の支援を目的として創立されました。爾来、70 年の長きにわたって、公教育、社会教育、家庭教育の充実とともに国立大学附属学校相互の交流を図り、教育全般の発展に尽力をしてこられました。

また、「絵画コンクール」や「作文・絵作文コンクール」、コロナ禍における「みんながつながるオンライン文化祭」の開催、財政教育など社会課題と教育現場をつなぐ活動、いじめの防止や障害についての「理解」と「共生」を育む活動をされるなど、児童・生徒を取り巻く多くの課題に積極的に取り組んでおられると伺っております。

近年、時代が移ろうなかで、現代的教育課題への取り組みや令和の日本型学校教育構築へ向けての役割、そして地域のモデル校としての役割など、国立大学附属学校が果たす役割には大変大きなものがあることと推察いたします。全国国立大学附属学校 P T A 連合会ならびに会員の皆様には、これからも大学、附属学校、保護者が手をたずさえながら日本の公教育を支え、未来を担う児童・生徒たちの健全な育成のために、より一層力を尽くしていかれることを祈念しております。

終わりに、長きにわたり P T A の活動に尽力をされ、本日、表彰を受けられる方々をはじめ、これまで弛みなく P T A 活動を支えてこられた多くの関係者のご努力に対して深く敬意を表し、本式典に寄せる言葉といたします。